

ソフトマネジメントによる労働時間削減の好事例

取組名 コアタイムの業務内容改善

取り組んだ現場の休暇取得状況

年間閉所114日

取組み概要

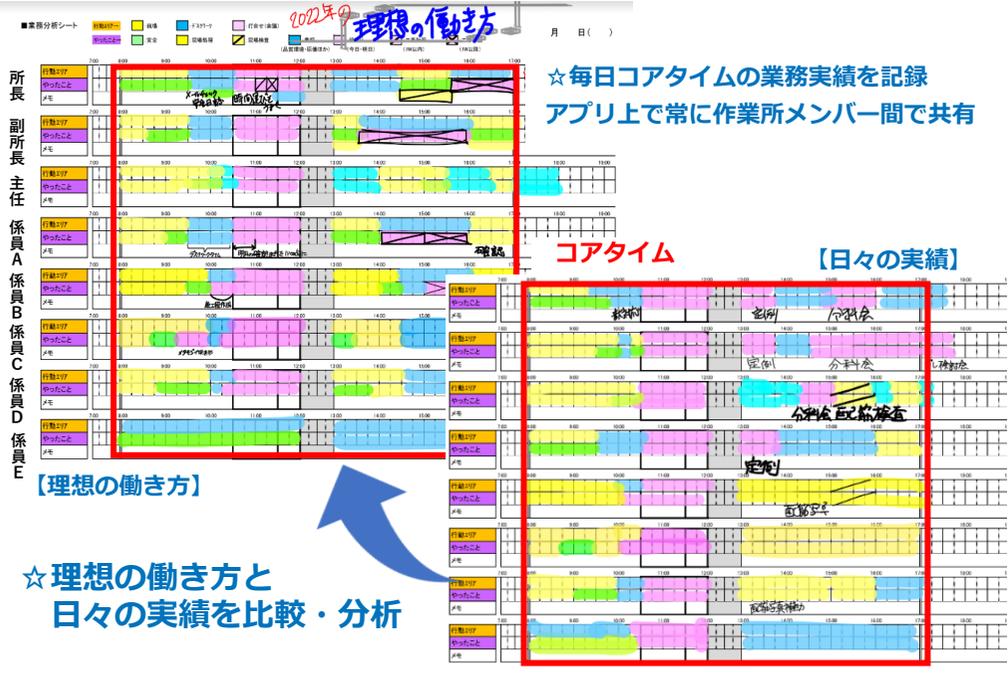
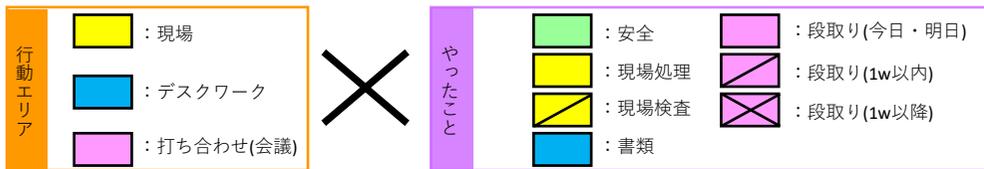
・作業所独自の業務分析シートに『行動エリア(3項目)』×『やったこと(7項目)』の組み合わせで、業務実績を日々記録。年明けに各社員が作成した【理想の働き方】と日々の行動実績を比較・分析をし、業務の見直しを行う。業務分析シートはアプリ上でデータ管理し、いつでもどこでも共有・編集を可能になるようなシステムを取り入れた。

取組みの背景・課題

・現場業務の労働時間削減において、**コアタイムのデスクワーク時間を確保**することを課題として捉えた。課題解決策として、**自分の業務状況について内省し、業務内容を改善する為の日々のきっかけづくり**として本取り組みを開始した。

取組み詳細

☆日々の業務を下記の項目に分類、業務分析シートを色分けするだけで業務実績の記録・見える化が可能に。



効果

・業務分析シートを**作業所内で共有**して使用しているため、先輩社員の働き方を参考に業務の見直しを行った。
・コアタイムのデスクワーク業務時間が増えた。

利点

・データで共有しているから**場所を選ばない**。
・上司からの部下・後輩への**業務内容指導にも役立てられる**。

継続のポイント

・記入項目を最小限にし、記入作業を**シンプルにする**。
・場所を選ばないで記入できるようなシステムを構築する。

改善点

・社員全員が労働時間削減を達成するうえで、コアタイムの業務内容を改善する重要性について理解を深める必要がある。

市販ソフト

・metamoji(アプリ)

参考資料等

・特になし

適用条件等

・タブレット端末が社員全員に配布可能であること

検索用分類

■意識改革 □業務削減 □効率化 □人材育成・教育 □ワークシェア
□適正工期 □休暇 □ワークライフバランス □その他